

保存担当学芸員研修 (⑤保05-07-2/5)

(1) 保存担当学芸員研修

期間：2007（平成19）年7月9日（月）～20日（金）、参加者数 32名

近年、各地方において博物館・美術館等の数が増加し、施設が近代化されるとともに、資料の保存への関心が高くなってきている。しかしながら、保存科学の知識を習得しようとしても適切な学習の場や教材がないのが現状である。そこで本研究所では、資料の保存に携わる学芸員がその職務に必要な知識と技術を持つよう研修を行おうとするものである。この趣旨のもと、第24回保存担当学芸員研修を開催した。

7月9日（月）

石崎武志「保存科学 総論」

佐野千絵「保存環境 各論 一文化財の材質・構造」

齊藤孝正（文化庁）「保存環境 各論 一文化財公開施設の設計一」

犬塚将英「保存環境 各論 一温湿度一」

7月10日（火）

犬塚将英、吉田直人「保存環境実習 一温湿度測定機器の取扱い」

吉田直人「保存環境 各論 一光と劣化・照度基準一」

佐野千絵「保存環境 各論 一室内汚染一」

吉田直人、犬塚将英「保存環境 実習 一室内汚染の測定法と環境調査一」

7月11日（水）

青木繁夫「劣化と保存 各論 一考古資料一」

木川りか「生物被害 概論」

山野勝次、木川りか「生物被害 各論 一文化財害虫一」

山野勝次、木川りか「生物被害〈実習〉一文化財害虫同定一」

7月12日（木）

三浦定俊「調査手法 各論 一構造調査一」

神庭信幸（東京国立博物館）「東京国立博物館における文化財の保存」

7月13日（金）

木川りか「生物被害 各論 一カビ一」

山本記子（保存修復支援技術者 絵画・書跡）、木川りか「生物被害〈実習〉一カビの除去一」

山本記子（保存修復支援技術者 絵画・書跡）「劣化と保存 各論 一日本画一」

石崎武志、犬塚将英「温湿度実習解説」

7月17日（火）

石崎武志、犬塚将英「温湿度実習解説」

土屋裕子（東京国立博物館）「劣化と保存 各論 一修復材料一」

稲葉政満（東京藝術大学大学院）「劣化と保存 各論 一紙一」

早川泰弘「調査手法 各論 一材質調査（無機物）一」

吉田直人「調査手法 各論 一材質調査（有機物）一」

7月18日（水）

石崎武志、吉田直人、犬塚将英「環境調査実習一ケーススタディー」

7月19日（木）

歌田眞介（東京藝術大学名誉教授）「劣化と保存 各論 一油彩画一」

山口孝子（東京都写真美術館）「劣化と保存 各論 一写真一」

早川泰弘「大気汚染の金属への影響」

石崎武志、佐野千絵、木川りか、吉田直人、犬塚将英「ケーススタディ報告」

7月20日（金）

石崎武志「劣化と保存 各論 一屋外の文化財一」

三浦定俊「博物館の設備 一防災・防犯一」

研修参加者名：

浅利尚民、伊東哲夫、入恵子、岩崎直人、大原嘉豊、大室謙二、加藤元信、金子朋子、川西由里、木原高弘、剣持あずさ、齋藤千穂、佐藤晃子、嶋和彦、大乘寺順子、田井東浩平、宝田陽子、田代恭子、谷口耕生、中川二美、中村麻紀、萩谷良太、福島文靖、松下愛、松本未穂、三谷理華、宮元香織、森園敦、森田真一、森行人、守屋靖裕、和田実

所属：

札幌芸術の森美術館、上杉神社、宮城県図書館、土浦市立博物館、群馬県立歴史博物館、宇都宮美術館、国立歴史民俗博物館、文京ふるさと歴史館、利島村郷土資料館、文化庁、立正佼成会開祖記念館、横浜市歴史博物館、新潟市歴史博物館、佐野美術館、浜松市楽器博物館、松代文化施設等管理事務所、高岡市美術館、福井市立郷土歴史博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、岐阜県博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、林原美術館、広島市郷土資料館、筆の里振興事業団、島根県立石見美術館、山口県立美術館、土佐山内家宝物資料館、福岡市美術館、北九州市立自然史・歴史博物館、佐世保市博物館島瀬美術センター、長崎県美術館

(2) 博物館・美術館等保存担当学芸員研修フォローアップ研修

日程：2007年10月29日、会場：東京文化財研究所、参加者：66名

1984（昭和59）年より毎年、当研究所で開催している博物館・美術館等保存担当学芸員研修の修了者数は500人を超えた。修了生の尽力によって、収蔵・展示環境は大きく改善し、またそのための知識も広く認識されるに至った。しかし、この間にも、科学の進歩とともに、館内環境改善のための技術は発展し続けている。このような時代の進展に伴い、従来とは異なる知識が学芸員に要求されている。本研修では、保存担当学芸員研修終了者を対象に、その職務に必要な最新の知識を常に持つことを目的に、再研修を行おうとするものである。

プログラム・講師

木川りか「状況に応じた有害生物管理 一レベル別のコントロールについて」

野中仁（埼玉県立歴史と民俗の博物館）

「埼玉県立歴史と民俗の博物館における総合的有害生物管理（IPM）」

一モニタリング結果の分析および対策と、ゾーンシステムによる管理」

佐野千絵、浅川充弘（朝日町歴史博物館）「展示ケースの改善への取り組み」

佐野千絵、柴田純江（高崎市観音塚考古資料館）「観音塚考古資料館収蔵庫の再建」